

飯坂・井野目堰用水路

福島市土地改良区井野目地区維持管理委員会は12、13の両日、同市飯坂町平野地区などに農業用水を供給する「井野目堰用水路」の堰払いを行った。

同土地改良区によると、同用水路は1647（正保4）年に摺上川支流小川から用水を引いたことが始まりで、以降は地域の田畑開発が進むきっかけとなったという。

堰払いは年1回実施されており、今回は両日で約170人が22の作業区に分かれ、水路の底にたまった土砂や倒木を取り除いた。

紺野幸雄委員長は「農業

「堰払い」水源守る



水路の底にたまった土砂や倒木を取り除いた参加者ら

や地域水環境の源であり、先人の偉業である歴史的遺産を今後もみんなで守り続けていく」と語った。

▲ 4月24日 福島民友新聞掲載

5W1Hを読み解こう

記事を読んだ感想や意見を書いてみよう。（330字程度）

いつ
(When)

どこで
(Where)

だれが(who)
何委員会の何人が？

なにを
(What)

どのように
どうやって
(How)

なぜ
どうして
(Why)

この用水路はどんな役割があり、
どんな存在になっていますか？



「ジュニア窓」にとうこうしよう

福島民友投稿のページ「窓」に送る